

GRIスタンダード対照表

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
一般標準開示項目			
GRI 102：一般開示項目 2016			
1. 組織のプロフィール			
102-1	組織の名称	・会社概要	166
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	・クボタグループの製品・サービス	14-17
102-3	本社の所在地	・会社概要	166
102-4	事業所の所在地	・会社概要	166
102-5	所有形態および法人格	・会社概要	166
102-6	参入市場	・クボタグループの使命 ・世界各地で課題に取り組むクボタグループ ・数字で見るクボタグループの今 ・クボタだからこそできるサステナビリティ ～命を支えるプラットフォームとして～ ・クボタグループの製品・サービス ・クボタグループが取り組むべき社会課題とSDGsへの貢献	4-5 6-7 8-9 12-13 14-17 22-23
102-7	組織の規模	・世界各地で課題に取り組むクボタグループ ・数字で見るクボタグループの今 ・創業130周年特別対談 ・財務・非財務ハイライト ・会社概要	6-7 8-9 18-21 24-27 166
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	・数字で見るクボタグループの今 ・従業員との関わり	8-9 114-138
102-9	サプライチェーン	・数字で見るクボタグループの今 ・お客様との関わり -生産・品質管理	8-9 98-99
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	—	—
102-11	予防原則または予防的アプローチ	・気候変動への対応 ・循環型社会の形成 ・水資源の保全 ・化学物質の管理 ・生物多様性の保全 ・環境配慮製品・サービスの拡充 ・環境マネジメント ・コーポレートガバナンス -内部統制	38-42 43-46 47-49 50-53 54-56 57-70 71-75 158-165
102-12	外部イニシアティブ	・編集方針 ・環境コミュニケーション -環境に関する業界団体・行政との連携 ・従業員との関わり -人権の尊重 -ダイバーシティの推進	2 77 120-123 124-126
102-13	団体の会員資格	・環境コミュニケーション -環境に関する業界団体・行政との連携	77
2. 戦略			
102-14	上級意思決定者の声明	・クボタグループの使命 ・トップメッセージ	4-5 10-11
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	・クボタグループの使命 ・トップメッセージ ・世界各地で課題に取り組むクボタグループ ・創業130周年特別対談 ・クボタグループが取り組むべき社会課題とSDGsへの貢献 ・環境経営の基本方針 -環境経営のアプローチ ・コーポレートガバナンス -内部統制	4-5 10-11 6-7 18-21 22-23 29-32 158-165
3. 倫理と誠実性			
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	・クボタグループの使命 ・コーポレートガバナンス -内部統制 ・創業130周年特別対談	4-5 158-165 18-21
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	・コーポレートガバナンス -内部統制	158-165
4. ガバナンス			
102-18	ガバナンス構造	・コーポレートガバナンス -コーポレートガバナンス体制	152-157

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
102-19	権限移譲	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境経営推進体制 ・従業員との関わり <ul style="list-style-type: none"> -人権の尊重（人権啓発推進体制） ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 -内部統制（情報管理） 	33-34 120 152-157 162
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員との関わり <ul style="list-style-type: none"> -人権の尊重（人権啓発推進体制） ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 -内部統制（情報管理） 	120 152-157 162
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	<ul style="list-style-type: none"> ・株主・投資家との関わり <ul style="list-style-type: none"> -株主との建設的な会話 ・創業130周年特別対談 	112-113 18-21
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-23	最高ガバナンス機関の議長	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-25	利益相反	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	—	—
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境経営推進体制 ・社会性報告の目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -2019年度の社会性報告の総括と 2020年度の重点課題および中期目標 	33-34 92-93
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -内部統制 	158-165
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境経営推進体制 	33-34
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	—	—
102-33	重大な懸念事項の伝達	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 ・環境マネジメント <ul style="list-style-type: none"> -クボタグループの環境マネジメントシステム ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -内部統制 	29-32 33-34 71-73 158-165
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	—	—
102-35	報酬方針	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-36	報酬の決定プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス <ul style="list-style-type: none"> -コーポレートガバナンス体制 	152-157
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	—	—
102-38	年間報酬総額の比率	—	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—	—
5. ステークホルダー・エンゲージメント			
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	—	—
102-41	団体交渉協定	—	—
102-42	ステークホルダーの特定および選定	<ul style="list-style-type: none"> ・環境コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> -環境コミュニケーション活動 	76

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	・創業130周年特別対談	18-21
		・環境コミュニケーション	76
		-環境コミュニケーション活動	
		・社会性報告の目標と実績	92-93
		-2019年度の社会性報告の総括と 2020年度の重点課題および中期目標	
		・お客様との関わり	99-105
		-品質の維持・向上	
		・取引先との関わり	109-111
		-調達	
		・株主・投資家との関わり	112-113
		-株主との建設的な会話	
		・従業員との関わり	114-119
		-一人ひとりに安全な職場づくり	
		-人権の尊重	120-123
		-ダイバーシティの推進	124-126
		-生き生きとした職場づくり	127-131
		-グローバル化に対応した人事施策の推進	132-133
-CSR（企業の社会的責任）マインドの醸成	135-138		
・地域社会との関わり			
-クボタeプロジェクト	139		
-市民活動支援	139		
-社会課題の解決	140		
-森林保全活動	140		
-次世代教育	141-142		
-地域交流	142		
-企業スポーツを通じた社会貢献活動	143-144		
-海外での社会貢献活動	145-146		
-被災地の再生・復興に向けた支援活動	147-150		
102-44	提起された重要な項目および懸念	・創業130周年特別対談 ・環境経営の基本方針 -環境経営のアプローチ ・コーポレートガバナンス -内部統制	18-21 29-32 158-165
6. 報告実務			
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	・数字で見るクボタグループの今 ・会社概要	8-9 166
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	・編集方針 ・クボタグループの使命 ・クボタグループが取り組むべき社会課題とSDGsへの貢献 ・環境経営の基本方針 -環境経営のアプローチ	2 4-5 22-23 29-32
102-47	マテリアルな項目のリスト	・クボタグループが取り組むべき社会課題とSDGsへの貢献 ・環境経営の基本方針 -環境経営のアプローチ（マテリアリティ）	22-23 30
102-48	情報の再記述	該当無し	—
102-49	報告における変更	・財務・非財務ハイライト（IFRSへの移行）	24-26
102-50	報告期間	・編集方針	2
102-51	前回発行した報告書の日付	・編集方針	2
102-52	報告サイクル	・編集方針	2
102-53	報告書に関する質問の窓口	・お問い合わせ先	裏表紙
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	・参考にしたガイドライン	2
102-55	内容索引	・本表	170-177
102-56	外部保証	・環境報告に対する第三者保証	91
マテリアルな項目			
経済パフォーマンス			
GRI 201：経済パフォーマンス 2016			
201-1	創出、分配した直接的経済価値	・財務・非財務ハイライト ・環境データ -環境会計	24-27 85
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	・環境経営の基本方針 -環境経営のアプローチ ・環境データ -環境会計	29-32 85
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	・従業員との関わり -人事に関する方針と人事制度（クボタ）	134
201-4	政府から受けた資金援助	—	—

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
地域経済での存在感			
GRI 202 : 地域経済での存在感 2016			
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率 (男女別)	—	—
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	—	—
間接的な経済的インパクト			
GRI 203 : 間接的な経済的インパクト 2016			
203-1	インフラ投資および支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性の保全 - 生物多様性との関わり ・地域社会との関わり - クボタeプロジェクト - 市民活動支援 - 社会課題の解決 - 森林保全活動 - 次世代教育 - 地域交流 - 企業スポーツを通じた社会貢献活動 - 海外での社会貢献活動 - 被災地の再生・復興に向けた支援活動 	<p>55</p> <p>139</p> <p>139</p> <p>140</p> <p>140</p> <p>141-142</p> <p>142</p> <p>143-144</p> <p>145-146</p> <p>147-150</p>
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様との関わり - 研究開発 - 生産・品質管理 ・取引先との関わり - 調達 ・従業員との関わり - 人権の尊重 	<p>96-97</p> <p>98-99</p> <p>109-111</p> <p>120-123</p>
調達慣行			
GRI 204 : 調達慣行 2016			
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—	—
腐敗防止			
GRI 205 : 腐敗防止 2016			
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	—	—
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス - 内部統制 	158-165
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	—	—
反競争的行為			
GRI 206 : 反競争的行為 2016			
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	該当無し	—
原材料			
GRI 103 : マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 - 環境宣言 / 環境基本行動指針 	28
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> - 環境経営のアプローチ 	29-32
103-3	マネジメント手法の評価	<ul style="list-style-type: none"> - 環境経営推進体制 	33-34
GRI 301 : 原材料 2016			
301-1	使用原材料の重量または体積	<ul style="list-style-type: none"> ・環境データ 	81
301-2	使用したリサイクル材料	<ul style="list-style-type: none"> - バリューチェーンの環境負荷の全体像 	
301-3	再生利用された製品と梱包材	<ul style="list-style-type: none"> - 主要な環境指標の推移 	82-83
エネルギー			
GRI 103 : マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 - 環境宣言 / 環境基本行動指針 - 環境経営のアプローチ - 環境経営推進体制 	<p>28</p> <p>29-32</p> <p>33-34</p>
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全中長期目標と実績 - 環境保全長期目標2030 - 環境保全中期目標2020 - エコ・ファースト企業として 	<p>35</p> <p>36-37</p> <p>37</p>
103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 302 : エネルギー 2016			
302-1	組織内のエネルギー消費量	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動への対応 - 事業所におけるエネルギー使用量の推移 [グラフ] ・環境データ - バリューチェーンの環境負荷の全体像 	<p>39</p> <p>81</p>
302-2	組織外のエネルギー消費量	<ul style="list-style-type: none"> - 主要な環境指標の推移 - 環境パフォーマンス指標算定基準 (エネルギー・CO₂関連) 	<p>82-83</p> <p>87-88</p>

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
302-3	エネルギー原単位	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全中期目標2020 気候変動への対応 <ul style="list-style-type: none"> -事業所におけるエネルギー使用量の推移 [グラフ] 環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 	36-37 39 81 82-83
302-4	エネルギー消費量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動への対応 <ul style="list-style-type: none"> -CO₂削減対策 	39-40
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	—	—
水			
GRI 103 : マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境宣言 / 環境基本行動指針 -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 	28 29-32 33-34
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全中期目標2020 -エコ・ファースト企業として 	36-37 37
103-3	マネジメント手法の評価	—	—
GRI 303 : 水 2016			
303-1	水源別の取水量	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の保全 <ul style="list-style-type: none"> -水使用量 環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 -環境パフォーマンス指標算定基準 (水関連) 	47-48 81 82-83 89
303-2	取水によって著しい影響を受ける水源	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の保全 <ul style="list-style-type: none"> -地域の水ストレス調査 	49
303-3	リサイクル・リユースした水	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の保全 <ul style="list-style-type: none"> -水使用量削減対策 環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 -環境パフォーマンス指標算定基準 (水関連) 	48 81 82-83 89
生物多様性			
GRI 103 : マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境宣言 / 環境基本行動指針 -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 	28 29-32 33-34
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -エコ・ファースト企業として 	37
103-3	マネジメント手法の評価	—	—
GRI 304 : 生物多様性 2016			
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	<ul style="list-style-type: none"> 生物多様性の保全 <ul style="list-style-type: none"> -生物多様性保全の考え方 -生物多様性との関わり 	54 55
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	<ul style="list-style-type: none"> -事業所での取り組み 	56
304-3	生息地の保護・復元	—	—
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—
大気への排出			
GRI 103 : マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境宣言 / 環境基本行動指針 -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 	28 29-32 33-34
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全長期目標2030 -環境保全中期目標2020 -エコ・ファースト企業として 	35 36-37 37
103-3	マネジメント手法の評価	—	—

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
GRI 305：大気への排出 2016			
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全長期目標2030 ・気候変動への対応 <ul style="list-style-type: none"> -CO₂排出量（スコープ1とスコープ2） -物流CO₂排出量 -バリューチェーンを通じたCO₂排出量 ・環境データ 	35 38-39 40 41
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	<ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 	81
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	<ul style="list-style-type: none"> -主要な環境指標の推移 -環境パフォーマンス指標算定基準（エネルギー・CO₂関連） 	82-83 87-88
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全中期目標2020 ・気候変動への対応 <ul style="list-style-type: none"> -CO₂排出量と原単位の推移【グラフ】 -物流CO₂排出量と原単位の推移【グラフ】 	36-37 38 40
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動への対応 <ul style="list-style-type: none"> -CO₂削減対策 	39-40
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	<ul style="list-style-type: none"> ・化学物質の管理 <ul style="list-style-type: none"> -オゾン層破壊物質の管理 ・環境データ <ul style="list-style-type: none"> -PRTR法対象物質集計結果 -環境パフォーマンス指標算定基準（化学物質関連） 	52 84 90
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	<ul style="list-style-type: none"> ・化学物質の管理 <ul style="list-style-type: none"> -VOC排出量 -PRTR法対象物質の排出量・移動量 -大気汚染物質の排出量 ・環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 -PRTR法対象物質集計結果 -環境パフォーマンス指標算定基準（化学物質関連） 	50-51 52 52 81 82-83 84 90
排水および廃棄物			
GRI 103：マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境宣言／環境基本行動指針 -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 	28 29-32 33-34
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全中長期目標と実績 <ul style="list-style-type: none"> -環境保全中期目標2020 -エコ・ファースト企業として 	36-37 37
103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 306：排水および廃棄物 2016			
306-1	排水の水質および排出先	<ul style="list-style-type: none"> ・水資源の保全 <ul style="list-style-type: none"> -排水の管理 ・環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 -環境パフォーマンス指標算定基準（水関連） 	48 81 82-83 89
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・循環型社会の形成 <ul style="list-style-type: none"> -事業所からの廃棄物等 ・環境データ <ul style="list-style-type: none"> -バリューチェーンの環境負荷の全体像 -主要な環境指標の推移 -環境パフォーマンス指標算定基準（廃棄物関連） 	43-45 81 82-83 89
306-3	重大な漏出	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメント <ul style="list-style-type: none"> -環境法令遵守状況 	71
306-4	有害廃棄物の輸送	—	—
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	—	—
環境コンプライアンス			
GRI 103：マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営の基本方針 <ul style="list-style-type: none"> -環境宣言／環境基本行動指針 	28
103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> -環境経営のアプローチ -環境経営推進体制 	29-32 33-34
103-3	マネジメント手法の評価		

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
GRI 307：環境コンプライアンス 2016			
307-1	環境法規制の違反	・環境マネジメント -環境法令遵守状況	71
サプライヤーの環境面のアセスメント			
GRI 103：マネジメント手法 2016			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	・環境経営の基本方針 -環境宣言／環境基本行動指針 -環境経営のアプローチ	28 29-32
103-2	マネジメント手法とその要素	-環境経営推進体制 ・環境マネジメント -グリーン調達 -サプライヤー管理	33-34 73 74
103-3	マネジメント手法の評価		
GRI 308：サプライヤーの環境面のアセスメント 2016			
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—	—
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	—	—
雇用			
GRI 401：雇用 2016			
401-1	従業員の新規雇用と離職	・従業員との関わり -生き生きとした職場づくり	127-131
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	—	—
401-3	育児休暇	・従業員との関わり -生き生きとした職場づくり	127-131
労使関係			
GRI 402：労使関係 2016			
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—	—
労働安全衛生			
GRI 403：労働安全衛生 2016			
403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加	—	—
403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数	・従業員との関わり -一人ひとりに安全な職場づくり	114-119
403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者	—	—
403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項	・従業員との関わり -一人ひとりに安全な職場づくり	114-119
研修と教育			
GRI 404：研修と教育 2016			
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	—	—
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	・環境マネジメント -環境教育・啓発 ・お客様との関わり -研究開発 -品質の維持・向上 -お客様満足につながる技能の研鑽 ・従業員との関わり -一人ひとりに安全な職場づくり -人権の尊重 -ダイバーシティの推進 -生き生きとした職場づくり -グローバル化に対応した人事施策の推進 -人事に関する方針と人事制度（クボタ） -CSR（企業の社会的責任）マインドの醸成	74-75 96-97 99-105 105-106 114-119 120-123 124-126 127-131 132-133 134 135-138
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	—	—
ダイバーシティと機会均等			
GRI 405：ダイバーシティと機会均等 2016			
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	・従業員との関わり -一人ひとりに安全な職場づくり -ダイバーシティの推進	114-119 124-126
405-2	基本給と報酬総額の男女比	—	—
非差別			
GRI 406：非差別 2016			
406-1	差別事例と実施した救済措置	・コーポレートガバナンス -内部統制	158-165
結社の自由と団体交渉			
GRI 407：結社の自由と団体交渉 2016			
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	該当無し	—

GRIスタンダード番号	開示事項	KUBOTA REPORT 2020 掲載箇所	掲載ページ
児童労働			
GRI 408：児童労働 2016			
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当無し	—
強制労働			
GRI 409：強制労働 2016			
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当無し	—
保安慣行			
GRI 410：保安慣行 2016			
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—	—
先住民族の権利			
GRI 411：先住民族の権利 2016			
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	該当無し	—
人権アセスメント			
GRI 412：人権アセスメント 2016			
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	—	—
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	・従業員との関わり - 人権の尊重	120-123
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	—	—
地域コミュニティ			
GRI 413：地域コミュニティ 2016			
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	—	—
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所	—	—
サプライヤーの社会面のアセスメント			
GRI 414：サプライヤーの社会面のアセスメント 2016			
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—	—
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	—	—
公共政策			
GRI 415：公共政策 2016			
415-1	政治献金	該当無し	—
顧客の安全衛生			
GRI 416：顧客の安全衛生 2016			
416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	・お客様との関わり - 生産・品質管理 - 品質の維持・向上	98-99 99-105
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	—	—
マーケティングとラベリング			
GRI 417：マーケティングとラベリング 2016			
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	—	—
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	該当無し	—
顧客プライバシー			
GRI 418：顧客プライバシー 2016			
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	該当無し	—
社会経済面のコンプライアンス			
GRI 419：社会経済面のコンプライアンス 2016			
419-1	社会経済分野の法規制違反	該当無し	—